

日本の企業で働く外国人従業員をサポートする 多言語対応のヘルスケアサービス「WELL ROOM」がスタート

三菱地所株式会社は、WELL ROOM株式会社（代表取締役：下田 拓海、三菱地所100%子会社）を設立し、令和3年11月に多言語対応のヘルスケアサービス「WELL ROOM」を開始しました。

「WELL ROOM」は、三菱地所の社内ベンチャー制度から生まれた新規事業で、日本人・外国人の区別なく、従業員の健康維持・管理をサポートしたい法人に向けたWebサービスです。主に従業員数50名未満の中小企業やスタートアップ企業等を対象とする多言語や異文化に対応したサービスで、日本で働く外国人が日本人と同じレベルでヘルスケアサービスを楽しむ環境づくりを支援します。



▲「WELL ROOM」の利用画面イメージ図

【サービスの特徴】

1. 多言語対応により、外国人／日本人の区別なく従業員の一貫した健康管理を実現
2. 外国語対応可能な健診実施医療機関の紹介や予約管理をシステムにて提供
3. 異文化への理解がある臨床心理士や産業医へ多言語で相談が可能

【サービス詳細】

①健診実施医療機関の紹介

- ・従業員の法定健診実施にあたり、外国語対応ができる健診実施医療機関を紹介
- ・問診票／結果表の翻訳のほか、従業員の健診予約管理などもシステム上で可能

②メンタルヘルス相談サービス

- ・コロナ禍で注目されているメンタルヘルスについて、「WELL ROOM」が提携する医師や臨床心理士に従業員がオンラインで相談が可能

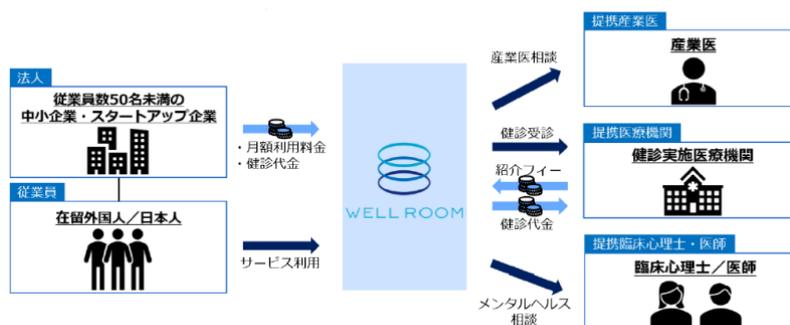
※現在は日本語／英語／中国語／スペイン語／ポルトガル語の5か国語に対応

③産業医相談サービス

- ・「WELL ROOM」が提携する産業医経験豊富な医師から、顧客企業は健康管理に関する助言や指導等を受けることができ、従業員の面接指導等も一定の範囲で対応可能

※現在は、日本語／英語に対応

今後の展望について、WELL ROOM株式会社の下田代表は「近年、在留外国人数は増加基調ですが、多言語対応可能な医療機関はまだまだ少なく、健康や医療に関するサポートが十分とはいえません。特にコロナ禍においては、在留外国人のメンタルヘルスへの対応も問題になっており、早急な解決が求められています。今後は、『WELL ROOM』をより多くの企業に提供し、在留外国人が住みやすい環境づくりに貢献していきたいと思っております。」と話しています。



▲事業概念図

問い合わせ先

WELL ROOM株式会社

電話 : 03-3287-5548

Email : info@wellroom.jp

URL: <https://wellroom.jp/>